

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
1	1期	神戸	全県	神戸フロイデ合唱団2017サマーコンサート 阪神・淡路大震災 東日本大震災 復興支援演奏会	神戸フロイデ合唱団	7月21日	神戸国際会館こくさいホール	阪神・淡路大震災、東日本大震災復興支援演奏会 ・被災者の復興を支援するために、生きる喜び、自然を讃美するハイドン作曲「四季」を、関西フィルハーモニーの演奏のもと、合唱する。 ・東日本大震災被災者で兵庫県内に避難されている方々50名を招待する ・フェニックス共済等の災害に備えるためのパンフレットを当日配布する	1,800
2	1期	神戸	全県	「子ども会でまなぼうさい」防災・減災活動普及のための講習会の実施	(一社)兵庫県子ども会連合会	5月～10月	県下5箇所→9カ所 (尼崎市、芦屋市、三田市、たつの市、洲本市の公民館、避難所)	子ども(親子)を対象とした防災・減災学習の実施 ・地域の子ども会育成者へ防災・減災ワークショップの実施 ・防災・減災の視点で、自分たちの住むまちを考える「まちの再発見！防災まちあるき」の実施 ・被災時を乗り切るために役立つスキルやマインドを養う防災キャンプを実施	324
3	1期	東播磨	地域	明石青年会議所防災・減災事業「体験フェスタ！！夏だ、明石だ、減災だ！」	(一社)明石青年会議所	7月16日	明石公園西芝生広場(明石市)	地域住民の防災体験イベント ○普段、避難訓練や防災減災活動に参加しない住民を対象に防災に関する体験を実施 ・自助の精神を醸成する体験 防災グッズ体験、耐震診断コーナーや防災ネット受付等 ・共助の精神を醸成する体験 市民救命士体験、車椅子・担架等防災資機材体験、避難所体験、消化器体験、バケツリレー体験、クロスロードゲーム ・共助にふれてもらう体験 レスキューロボット操作体験、高所作業体験、災害関係車輛撮影会 ・ポイントを巡って防災について学ぶスタンプラリー	4,000
4	1期	神戸	地域	子供が家族全員の防災の意識を啓発！ 防災お菓子ポシェット作り	hahaかふえ	4月24日	垂水勤労市民センター(神戸市)	非常食となるお菓子ポシェットの作成と防災啓発活動 ・講演会「災害に強いまちとは」 兵庫県立大学防災教育研究センター所長補佐 森永速男教授 ・ワークショップ 防災お菓子ポシェットづくり 親子で避難場所での非常食となるお菓子の入ったポシェットをつくりながら、自分たちの避難場所について家族で話し合う。	120
5	1期	阪神北	地域	第5回震災復興フェスティバル	(一社)三田青年会議所	5月7日	有馬富士公園(三田市)	震災の経験・教訓の継承と防災啓発をテーマとしたフェスティバルの開催 ・東日本大震災、熊本地震と阪神・淡路大震災の当時と現在のパネル展示 ・起震車による地震疑似体験 ・防災非常袋の中身をゲーム感覚で学ぶ ・炊き出し体験(アルファ化米) ・災害時に活躍する車輛の展示 ・被災地の特産品を使用した飲食物の提供 ・子どもたちがあそびながら知識を身につける段ボール(イス)家具作り ・水消化器体験	7,000
6	1期	阪神北	全県	第23回兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)犠牲者追悼のつどい あなたの思いを灯してください～失った命の数をロウソクの灯火に込めて～	ボランティア団体ユー・アイ・アソシエーション	1月16日夕刻～17日5:46まで	昆陽池公園南広場(伊丹市)	ロウソクによる追悼行事 ・震災翌年より開催しているロウソクによる追悼行事 ・追悼とともにいかにして生きるかという開催テーマをもうけ、命の尊さ、減災への啓発、継承のテーマに沿ったメッセージをロウソクで絵にする	2,200
7	1期	淡路	全県	淡路まちキャラパーク2017	淡路ご当地キャラパーク実行委員会	5月27日～5月28日	淡路夢舞台及び国営明石海峡公園(淡路市)	防災・減災ショーステージの開催 ・はばタン&わるタンの「防災・減災」ショー ・「防災・減災」クイズラリー ・神戸市消防レスキュー隊スーパーイーグル神戸を応援する「防災・減災」ステージ ・しあわせ運べるように 全員で合唱 ・被災地応援 くまモン「防災・減災」ステージ→二重ブッキングのため来られなかった ・被災地応援 東北石巻シーゲッター-海斗ステージ	5,200

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
8	1期	神戸	全県	第8回全国学生防災書道展	全国学生防災書道展実行委員会 (旧:(特非)健康まちづくり推進協会)	2月10日～2月12日	兵庫県民会館、原田の森ギャラリー(神戸市)	全国防災書道展の開催 ・防災救命や復興支援、自然災害に関わる文言や表現を題材にした書を各県教育委員会を通じて、全国から公募する ・優秀な防災書道作品約800点を選考し、展示 ・展示会では、文部科学大臣賞、復興大臣賞、県知事賞など表彰式、席上揮毫を実施する	5,000
9	1期	神戸	地域	被災者・市民・福祉・生活・法律・税金・健康 無料相談活動	ひょうご福祉ネットワーク	通年実施	北須磨文化センター、HAT脇浜、青木文化センター、ベルデ名谷市住集会所の4カ所(神戸市内)	チラシ等による震災の教訓・継承、巡回無料相談の実施 ・法律、健康、福祉等に関する専門家による無料巡回相談を実施 ・公営住宅等に案内のビラを配布 ・事務所にて無料電話相談と来所による相談活動を実施	10,000
10	1期	中播磨	全県	東北の中高校生による東日本大震災体験談を基軸とした防災アクション	(特非)姫路発 中高生のための東日本災害ボランティア	8月6日	JR姫路駅北にぎわい交流広場(キャッスルガーデンステージ、中央地下通路、キャッスルガーデン北広場)(姫路市)	東日本の中高校生による東日本大震災体験講演会と一般市民参加型防災イベント ・宮城県、福島県南相馬市の中高校生5名による体験談発表 ・大震災体験談と防災アクション(クイズ)を併せて実施 ・隣接する高砂市教育委員会を通して市内小中学校生に参加を呼びかけ	592
11	1期	神戸	全県	イザ！カエルキャンプin KOBE	(特非)プラス・アーツ	①6月3日、6月16日(合同研修会)、②6月17日(キャンプ)	①デザイン・クリエイティブセンター ②みなとのもり公園(神戸市)	防災イベントの実施 ・東日本大震災をきっかけに開発した避難生活体験キャンプ「レッドベアサバイバルキャンプ」と、防災訓練「イザ！カエルキャラバン」をかけあわせたイベントとして実施 ・そのイベント開催に向けて地域の防災の担い手育成を目的とした合同研修会を実施	500
12	1期	神戸	全県	117KOBEぼうさいマスタープロジェクト	117KOBEぼうさいマスター育成会議	通年実施	神戸市役所4号館1階会議室 他(神戸市)	若い世代への防災・減災活動普及プロジェクト ・市民救命士講習の実施 ・ぼうさいワークショップの開催 ・ぼうさいWEB検定の実施 ・神戸市のシェイクアウト訓練、ぼうさい授業の実施 ・避難所体験キャンプの実施 ・有識者や語り部による震災学習 ・“みんな”のひまわりHeart!Project	2,000
13	1期	神戸	全県	避難所もつとより良くプロジェクト	避難所もつとより良くプロジェクト実行委員会	通年実施	兵庫県立大学防災教育研究センター 他(神戸市)	地域団体(東灘学区区防災福祉コミュニティ)と大学(兵庫県立大学、神戸学院大学、関西国際大学等)が共同で避難所運営マニュアル策定 ・学生たちが参加する避難所体験・学習会 ・モデル地区防災福祉コミュニティと学生との意見交換会 ・学生と有識者による地域に最適な避難所運営マニュアルの内容検討 ・モデル地区の避難所運営マニュアルの作成・発行 ・運営マニュアルを基にした住民参加型の避難所運営訓練の実施 ・上記の活動を新聞紙面で随時掲載し、兵庫県民に広く啓発	500
14	2期	神戸	地域	ファイア・アドベンチャー2017(小学生総合防災体験学習)	ファイア・アドベンチャー実行委員会	10月17日(雨天順延日10月20日)→長雨でグラウンド状態が悪く中止	王子スポーツセンターサブグラウンド及び動物園ホール(神戸市)	灘区の全小学校4年と地域住民を対象とした総合防災体験学習 ・消防署の仕事を守劇で再現して学習 ・放水訓練、負傷者搬送体験、負傷者保護訓練、ロープ渡り体験、煙中避難、起震車体験 ・今年度は小学生に防火服着用の上、緊急出動体験を実施 ・DVDで震災学習、 ・全員での合唱「しあわせ運べるように」	0

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
15	2期	神戸	全県	第9回みなと町神戸ツーデーマーチ	神戸ウォーキング協会	10月27日～29日	みなとのもり公園(震災復興記念公園)(神戸市)	ウォーキングイベントによる防災啓発 ・震災モニュメントをめぐりながらウォーク ・人と防災未来センター、神戸市危機管理センターの見学コースを設定 ・阪神・淡路大震災の震災写真パネルの展示 ・出発式で司会者より熊本地震被災者を元気づけるようなメッセージを発信する。 →台風の影響で2日目のコースの一部を短縮して実施。昨年度より400人くらい減った	1,536
16	2期	神戸	地域	「南海トラフ巨大地震 その日は必ずやってくる」防災講演会	神戸印刷若人会	8月26日	兵庫県民会館けんみんホール(神戸市)	南海トラフ地震に関する防災講演会 ・一般市民にむけて大規模自然災害発生時に一人ひとりがしっかりと災害に備えておくことの大切さを伝える講演会を開催 「南海トラフ巨大地震 その日は必ずやってくる」 まち・コミュニケーション代表理事(宮定 章氏) 日本財団災害復旧現地責任者(黒澤 司氏)	84
17	2期	神戸	全県	未来の宝 東北の子供たちに夢と希望と絆の架け橋プロジェクト	(特非)日本福祉美容協会	8月6日～10日	人と防災未来センター、アシックス研修センター、ノエビアスタジアムフットサルコート、メリケンパークモニュメント、東遊園地希望の灯、神戸市危機管理室(神戸市)、北淡震災記念公園(淡路市)	東北・熊本の子どもたちと神戸の子ども、高校生、大学生たちとの交流を通じた防災教育の実施 ・東北(塩竈市、東松島市)、熊本(益城町)の小学生から高校生の子どもたちを招待し、神戸の児童、高校生と合宿・交流しながら、震災について学ぶ ・震災から身を守る防災を学び、アシックス研修センターで宿泊し、防災マップを作成 ・聴覚障害者への手助けとなるよう、防災手話を学ぶ ・人と防災未来センター、北淡震災記念公園での見学、講話等の防災学習 ・神戸市危機管理室の見学と学習 ・いぶきの森公園でスポーツを通じた子どもたち、生徒たち間の交流	167
18	2期	神戸	全県	1.17の想い 絵手紙を通じて育む国際交流	(特非)ニイティ	8月25日、11月16日、17日、18日、	(ワークショップ)カフェドジェム、人と防災未来センター(見学・研修)人と防災未来センター(展示)神戸マラソンEXPOブース(神戸市)	絵手紙による防災啓発 ・人と防災未来センター夏休みプログラムにおいて、震災を知らない児童、留学生、地域住民を対象とした「はじめての絵手紙教室」を実施 ・介護福祉士資格取得をめざす留学生や海外から神戸マラソンランナー4名(助成金で実施しなかった)を招き、人と防災未来センター見学会と気付き共有ワークショップを実施し、震災からの学びの国際的な啓発につなげる ・絵手紙は、被災地に送る前に神戸マラソンEXPOブースに展示	4,200
19	2期	阪神南	地域	鳴尾東防災の日「1.17をわすれない」	鳴尾東コミュニティ協議会	1月8日	西宮市立鳴尾東小学校運動場(西宮市)	地域による追悼行事、防災訓練(雨天実施) ・1.17犠牲者の鎮魂、献灯、献花 ・震災記録映画の上映と災害写真パネル展、津波高さ表示板の展示 ・障害トンネルを作り、避難体験 ・テント張り訓練 ・炊き出し訓練(餅つき、豚汁) ・一次避難ビル周知訓練 ・小学生「防災いるはかるた」制作展示(全校児童対象で防災授業にて学んだ知識や思いをカルタで表現)→表面が弱い両面テープして展示したカルタは学校から児童へ返却した ・防災クイズと消火器点検、防災グッズ紹介	600

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
20	2期	神戸	地域	避難所24h衣食住をリアルに体験しよう！ 防災キャンプ	(一社)おいしい防災塾	8月26日 ～27日	しあわせの村(神戸市)	<p><u>小学生・保護者と学生ボランティアの防災キャンプ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所でリアルな衣食住体験を実施</li> <li>・衣:着替えをせず、汗を拭き取るだけで1日過ごす</li> <li>・食:アルファ米を中心とした非常食を体験</li> <li>・住:大部屋で雑魚寝し、避難所スペース1人1畳で寝起き</li> <li>・防災障害物運動会にて非常持ち出し袋に何をどのくらい装備できるのか体験する</li> <li>・ひょうご防災特別推進員による学習会(県防災士会より3名)</li> <li>・兵庫県立舞子高等学校生徒や大学生と簡易スリッパ作成等、防災について学習</li> </ul>	63
21	2期	阪神北	地域	宝塚音楽回廊2017	宝塚音楽回廊実行委員会	10月29日	末広中央公園(宝塚市)	<p><u>防災色を強めた音楽イベント→台風のため当日中止決定</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大分市からミュージシャンを招待し、ステージで熊本地震の体験談</li> <li>・女川漁港からのさんまの提供(対象外経費)、南三陸町の物産展の開催により、被災地を支援</li> <li>・宝塚市民23万人のシェイクアウト訓練(エフエム宝塚の電波放送)</li> <li>・ブースでのフェニックス共済加入キャンペーン</li> <li>・会場内募金箱の設置と被災地への義援金寄付活動</li> </ul>	0
22	2期	神戸	地域	民団防災対策委員会「阪神・淡路震災23年事業」	韓国民団兵庫県本部防災対策委員会	9月9日、10月14日、11月26日	兵庫韓国文化教育院、若松公園運動場、姫路防災プラザ(神戸市、姫路市)	<p><u>韓国民団の防災啓発活動</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①民団防災の日事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災に関する講演会「災害にどうするか？意見や価値観を共有しよう！」人と防災未来センター震災資料専門員 岸本くるみ氏</li> <li>・避難訓練と心肺蘇生法講習</li> </ul> </li> <li>②防災運動会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害を想定した防災に関する競技を運動会形式で行う(担架競争、水消火器のあて、バケツリレー 等)</li> <li>・消防署と連携をとり、地域で防災を考える場とする</li> </ul> </li> <li>③秋季防災体験ツアー <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを含む幅広い世代でバスにて防災教育施設見学と体験</li> </ul> </li> <li>④防災体制強化事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時連絡体系訓練、意見交換会や学習会</li> </ul> </li> </ol>	600
23	2期	神戸	全県	南海トラフ巨大地震に備えよう！	(公財)日本公衆電話会兵庫支部	8月6日ほか	神戸市内などの小学校10校、JR尼崎駅、姫路駅、三宮駅(神戸市ほか)	<p><u>日本公衆電話会による防災啓発活動</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①緊急対応マニュアル「地震のときには」の作成及び配付・周知活動</li> <li>②小学校での安全講話の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童、地域住民を対象に地震時の安全確保、安否確認の方法、「地震のときには」を用いての地震発生時の備えの重要性を伝える</li> </ul> </li> <li>③街頭での防災啓発運動キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害用伝言ダイヤル(171)の広報</li> <li>・「減災活動の日」に賛同した防災キャンペーン実施</li> </ul> </li> <li>④消防署と連携して総合防災訓練に参加し、訓練参加者に災害時の通信手段の周知活動の実施</li> </ol>	10,000
24	2期	神戸	地域	第10回兵庫県防災フェスタ	兵庫地区防火安全協会	11月10日	兵庫区役所地階 兵庫公会堂	<p><u>兵庫区民を対象にした防災イベントの実施</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災講演会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難生活での2次的健康被害・関連死の防止 神戸常盤大学短期大学部教授 足立了平氏</li> </ul> </li> <li>・地震と津波写真のパネル展示</li> <li>・非常食、防災用品、訓練用資機材の見本展示</li> <li>・防火、防災に関するチラシ、パンフレット設置と配布</li> <li>・地域防災功労者への表彰</li> <li>・神戸市消防音楽隊演奏</li> </ul>	220

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
25	2期	神戸	全県	一般社団法人神戸青年会議所Presents 防災フェスティバル2017	(一社)神戸青年会議所	8月5日	神戸震災復興記念公園(みなとの もり公園)(神戸市)	<p><u>防災啓発イベント「防災フェスティバル2017」の実施</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ステージイベント講演会「防災や減災について知っていること」 防災士・気象予報士 正木 明氏</li> <li>・パネルディスカッション「家庭での災害対策や家族の団結について」 正木氏、自衛隊兵庫地方協力本部、神戸市消防局、神戸市危機管理室、神戸青年会議所副理事長 他</li> <li>・キャンプ設営体験、炊き出し訓練、起震車体験(ブースエリア)(三木防災センター借用の予定だがキャンセルとなったので相見積もりで民間借上げ(有)バクカンパニー)</li> <li>・報道パネル展(自衛隊、神戸新聞社提供)、ハザードマップ展、防災グッズの展示(特殊用具)、緊急車両(自衛隊特殊車両、消防局消防車)展示など(ブースエリア)、自衛隊テントで冷やし足湯体験</li> <li>・キッズブースでワークショップ、火おこし体験</li> <li>・AED演習</li> <li>・ゆるキャラマスコットのくまもん申請中</li> </ul>	1,000
26	2期	北播磨	地域	2017三木さんさんまつり&防災意識の向上と震災復興支援	三木さんさんまつり実行委員会	10月1日	三木市緑が丘町中央幹線道路の歩行者天国一帯	<p><u>まつりでの防災意識向上のためのイベント</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器による消火訓練</li> <li>・消防隊員によるAED心肺蘇生訓練</li> <li>・消防車の展示</li> <li>・住宅用火災警報機の設置の展示・相談コーナー</li> <li>・消防防火着用して写真撮影</li> <li>・舞子高校生の被災地ボランティア活動報告</li> <li>・被災地への募金活動</li> <li>・建物の模型を使った住宅耐震化展示</li> <li>・ひょうご防災特別推進員によるステージでの講習会(はばタンと)</li> <li>・はばタンによるフェニックス共済加入促進PR</li> </ul>	12,000
27	2期	神戸	地域	第6回「語り部～希望と絆の集い」	NPO法人防災白熱アカデミー	8月27日	神戸市危機管理センター会議室(神戸市)	<p><u>熊本地震体験者の講演会と熊本地震の教訓を継承するパネルディスカッションの開催</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熊本市校区街づくり委員会副会長(野間口 壽子氏)による「熊本地震を体験して」講演</li> <li>・熊本大学減災型社会システム実践教育研究センター准教授(竹内 裕希子氏)による「避難所運営の課題と対策」講演</li> <li>・「災害に強い街・弱い街」をテーマにパネルディスカッション</li> </ul> <p>パネラー神戸大学名誉教授田中泰雄氏</p>	52
28	2期	淡路	地域	福良地区防災フェスタ	福良地区防災フェスタ実行委員会	9月3日	福良港津波防災ステーション及び周辺(南あわじ市)	<p><u>福良地区における防災啓発活動</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県立大学森永教授(県立大と舞子高の監修)と語り部(南三陸ホテル観洋 伊東氏)による防災シンポジウム</li> <li>・津波防災ステーション学習室にて勤務する学習リーダー等による津波についての防災学習</li> <li>・防災グッズの展示・津波に関する防災クイズ</li> <li>・福良地区の路地裏探訪 津波からの避難経路等を確認</li> <li>・非常食の試食 市の備蓄食料である素麺の炊き出し</li> <li>・防災劇(舞子高校)、防災ボシエット製作体験、津波模型実演</li> </ul>	500
29	2期	神戸	地域	もう一つの社会を考える寺子屋事業	被災地NGO協働センター	8月18日、9月27日、10月27日、11月27日の4回	被災地NGO協働センター(神戸市)	<p><u>農業、漁業、NPO、NGO等による新しい働き方や生き方についてのフォーラム</u></p> <p>多様な仕事をしている人を講師に招き、災害後の復興のあり方として被災前の価値観からの転換を図る「もう一つの社会」を生み出すための新しい働き方や生き方についてのフォーラムを毎月実施する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「これからソーシャル・セクターを目指す若者たちへ」NPO法人しやらく</li> <li>・「林業のいまとこれから」そまのこ林業女子会@兵庫(中止変更)→中山迅一氏NPO法人まなびすと</li> <li>・「被災地に飛び込み、仕事を通じて復興に貢献する」(一社)ISHINOMAKI2.0</li> <li>・「僧侶として、住民として被災地に関わるとは」東禅寺副住職</li> </ul>	58

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
30	2期	神戸	全県	震災23年・経験と教訓の継承・リメンバー神戸プロジェクト	リメンバー神戸プロジェクト	12月17日 ～1月31日	北淡震災記念公園(淡路市)、ジュンク堂書店(神戸市)	遺構「神戸の壁」による経験と教訓の継承 ①「震災の消えた傷跡と神戸の壁達の写真展」 被災地の光景と復興後の写真展 ②「遺構神戸の壁ライトアップ」の集い 23人の人影を壁に映し神戸の壁の歌を合唱 ③「震災遺構神戸の壁が語る影絵原画展」 壁が保存された歩みと影絵と防災の願いを語るパネル展	8,030
31	2期	阪神南	地域	地域の外国人住民との共生災害学習「暮らしの安全安心2017」	こくさいひろば芦屋	8月6日、 9月～3月	芦屋市立浜風小学校(芦屋市)ほか(防災教育施設見学は北淡震災記念公園または人と防災未来センターを予定)	外国人住民、子どもを対象とした防災学習 ・防災教育施設見学と被災体験の話を聞く(8月6日) ・避難場所や経路などの防災学習会、防災学習発表会を実施(9月、3月) ・「津波とその災害」のDVD鑑賞(1月) ・小学生が校区の避難表示を探す「防災探検」を実施(12月) ・ひょうご防災特別推進員の講座と備蓄食品の紹介(2月) ・消防署の指導のもとAED体験、救急救命活動を体験する(12月予定)	300
32	2期	阪神南	全県	平成29年度つながる！拡がる！深まる！子ども防災学習推進事業	(特非)さくらネット	8月19日～20日、1月7日 ほか	兵庫県民会館、人と防災未来センター、兵庫県立舞子高校、神戸学院大学(神戸市)、香美町ほか	子ども、若者への防災学習の普及 ①防災学習交流会(兵庫県民会館:H30年1月7日予定) ・防災教育をテーマに情報交換・意見交換を実施し、意見情報を集約して、参加者に還元する ②若者ネットワーク構築の機会づくり(神戸学院大学ポートアイランドキャンパス:8月19日～20日予定) ・神戸のまち歩きと東日本大震災被災者から体験談を聞く ③防災啓発ツールの作成 ・クリアファイル等の作成、被災地、避難所の様子を実物大にした大型パネル作成 ・熊本地震被災地支援で作成した絵本を紙芝居として教材化する ④防災学習ひろげ隊プロジェクト実施 ・保幼小中などで防災学習啓発 ④若者防災教育交流サイト「いいな防災.com」県内外へ発信 ・子ども、若者の取組みを月1～2回定期的に発信ほか	5,000
33	2期	神戸	全県	防災意識を高めよう！東北作業所応援市2018	ガリレオクラブインターナショナル	3月18日	しあわせの村(神戸市)	東北の作業所との交流 ・東北、熊本から障がいを持っている方を招き、神戸の作業所・市民との交流会を開催 ・防災シンポジウムの開催 ・東日本応援市に参加(作業所の自主製品販売) ・神戸の復興した街並みを散策	3,329
34	2期	神戸	全県	日本と世界の被災地をつなぐ防災フォーラム2018 ～阪神-東日本-ネパール-熊本-留学生～	アジア子ども基金	3月17日	ユニバーサルルーム(神戸市)	日本と世界の被災地をつなぐ防災フォーラムの開催 ・阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震経験者やネパール、タイその他の地域からのJICA研修生や神戸大学の留学生をパネラーとしたパネルディスカッションを開催し、参加者を加えて関連な討論を行い、各国の災害について学ぶ	145
35	2期	神戸	全県	あそぼう！まなぼう！ロボットランド(第17回レスコン同時開催)	(一社)アール・アンド・アールコミュニティー	8月11日 ～12日	神戸サンボーホール1階展示ホール(神戸市)	ロボットや防災に関連する展示と参加型イベント レスキュー(消防・防災)とロボットに関連する参加型イベントの実施を通して、参加する子どもたちに科学技術の楽しさと防災の大切さを啓発する(参加型イベント) ・リモコンレスキューロボットを作ろう ・レスコンロボット操縦体験 等 (展示テーマ) ・災害復旧と無人化施工 ・福島第一原子力発電所の廃炉のための基礎研究と人材育成 ・信頼できる消防機器のために ・ロボット技術応用レスキューシステム他	5,367

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
36	2期	神戸	全県	チャリティ×防災啓発事業～「ローリングストックって？」	(特非)しみん基金・こうべ	8月5日	みなとのもり公園(神戸市)	保存食で災害に備える防災啓発イベント ・神戸開港150年スペシャル・みなとこうべ会場花火大会関連イベント音楽フェス「カンバイKOBE」にブース出展する ・各家庭に保管されたままになっている賞味期限内の食品を持参いただき、その代わりに新しい保存食を提供する ・参加者にローリングストック啓発パンフを配付する ・保存食を活用した簡単な料理を食べることを紹介する	900
37	2期	神戸	全県	2017防災市民サミット&防災ガイドブック Vol.3	(特非)ユニバーサル・スポーツ振興協会	9月2日 ほか	神戸市勤労会館 ほか(神戸市)	NPOによる防災啓発活動 ①防災市民サミット(シンポジウム) ・一般市民向け講演会(関西大学理事 河田 恵昭氏) ・熊本地震の復興支援活動報告(心援隊びわこ事務局長 浅野 裕史氏、望海在宅支援センター長 永坂 美晴氏) ②防災ガイドブックの製作(800冊) ③市民救命士講習会 ④防火管理マニュアル作成 集合住宅における要介護者の避難対策ほか	500
38	2期	淡路	地域	防災・減災活動の普及・啓発「防災・減災メッセ」	プラットフォーム淡路島	11月26日	サンライズ淡路(南あわじ市)	防災・減災メッセの開催 ・ひょうご防災特別推進員による防災講座と防災備蓄倉庫の見学、防災グッズ展示等 ・起震車体験 ・水消火器体験、煙ハウス体験 ・建築物の減災対策コーナー(個別耐震相談会) ・フェニックス共済説明コーナー ・県、消防、警察、自衛隊の防災・減災パンフレットコーナー ・由良小学校生によるぼうさい探検隊マップコンクール作品展示	400
39	3期	東播磨	全県	1.17と3.11 あの時を忘れない 海の蝶 mystic blue the message	震災を忘れない実行委員会	2月10日	高砂市文化会館(高砂市)	震災の継承と犠牲者を追悼する朗読劇と舞踊 ・阪神・淡路大震災と東日本大震災の震災の継承と犠牲者追悼をテーマにした、子どもたちが出演するダンスと朗読劇の公演を実施する	650
40	3期	神戸	全県	阪神淡路大震災 1.17つどい	阪神・淡路大震災1.17のつどい実行委員会	1月17日	東遊園地(神戸市)	阪神淡路大震災1.17のつどい(東遊園地会場) ・交流展との設置並びに運営 ・ボランティア、ご遺族、震災を経験していない若い人たちが交流するテントを設置 ・竹灯籠の実施 ・竹灯籠で1.17の文字を描き参加者に灯りを灯してもらい、5時46分と17時46分に犠牲者に対して黙祷する	37,000
41	3期	神戸	全県	ー1.17犠牲者追悼・東北、九州復興支援ー 陸上自衛隊中部方面音楽隊演奏会	陸上自衛隊中部方面音楽隊後援会	3月16日	神戸文化ホール大ホール(神戸市)	1.17犠牲者追悼・東北、九州復興支援演奏会 ・阪神・淡路大震災において救援部隊の中核を担った陸上自衛隊中部方面隊所属の中部音楽隊による震災犠牲者の追悼演奏を実施 ・被災、救援、救出・復旧活動状況の映像上映とロビーでの写真展、プログラムでの紹介により被災体験の追体験を行う ・大規模災害時の防災・減災活動の重要性及び自衛隊・消防・警察・国・各自治体の連携と地域住民の参加型訓練の重要性をテーマに防災講話 講師：自衛隊兵庫地方協力本部長 一等陸佐 六車 昌晃氏	1,800
42	3期	阪神北	全県	～1.17は忘れない～ 祈りのコンサート 2018	神戸室内オペラ	1月13日	三田市総合文化センター郷の音小ホール	追悼コンサート ・コンサート公演前に防災についてと震災時に音楽文化が果たした役割や神戸の文化活動が復活していった過程等の講演(予定者調整中)→代表中塚氏(プログラム記載あり) ・阪神淡路大震災犠牲者、東北、熊本等震災犠牲者の方々に哀悼を捧げるコンサートであり、曲目も鎮魂の趣旨に沿ったもの(祈りをテーマ)を選曲 ・会場ロビーでの防災関連のパネル展	160

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
43	3期	神戸	全県	慰霊と復興のモニュメント 銘板追加式典	NPO法人阪神淡路大震災1.17希望の灯り	12月17日	東遊園地(神戸市)	慰霊と復興モニュメントの銘板追加式典 ・毎年12月に東遊園地半地下施設の円形壁面に大震災犠牲者の名前を銘板に追加する→10名を追加 ・2003年から神戸市外の犠牲者も対象としたため、毎年新たに名を刻んでいる	254
44	3期	神戸	全県	阪神・淡路大震災と東日本大震災&熊本地震、そして多発する自然災害の検証作業と被災地間の交流事業	兵庫県震災復興研究センター	3月25日	神戸市立新長田勤労市民センター(神戸市)	阪神淡路大震災の検証・提言 ・阪神・淡路大震災検証・提言作業を昨年に引き続き実施し「災害多発社会を考える-震災復興の研究と実践-(Ⅲ)」を作成する ・作成したものを活用し、東日本大震災や熊本地震等の被災地から報告者を招き、研究・実践討論集会を開催する ・作成した成果物は、国内外のメディア、政府や国会、研究機関、NGO、NPOに配付する	1,000
46	3期	神戸	全県	阪神・淡路大震災23年メモリアル集会	阪神・淡路大震災救援・復興兵庫県民会議	1月17日	神戸市勤労会館大ホール(神戸市)	東日本大震災被災地と結ぶ阪神・淡路大震災23年メモリアル集会 ・記念講演「フクシマの原発被災6年10ヶ月の今(仮題)」 (講演者 調整中) ・九州北部豪雨災害の現状報告 (報告者 朝倉市から調整中) ・「熊本地震から1年9ヶ月のいま」 (報告者 調整中) ・借上げ住宅入居者転居問題のいま (報告者 調整中)	248
47	3期	神戸	地域	第18回特別演奏会 ～1.17鎮魂と語り継ぐために～	(公社)アンサンブル神戸	2月17日	神戸新聞松方ホール(神戸市)	追悼コンサート ・一般市民による神戸21世紀混声合唱団とプロの音楽家で構成されるオーケストラ ・ブラームス作曲 ドイツレクレイムを演奏 ・開演前にロビーにおいて神戸大学名誉教授 田結庄良昭氏による居住地域における地盤の安全性、避難対策などの相談コーナーを設置	418
48	3期	神戸	全県	第13回競基弘賞授賞式および記念講演会	(特非)国際レスキューシステム研究機構	1月16日	ふたば学舎(神戸市)	レスキューロボットシステム表彰式及び記念講演会 ・「競基弘賞※」の授与式及び記念講演会 ※阪神・淡路大震災で亡くなった若き研究者(当時神戸大大学院生)にちなんで設立された賞 ・受賞者による最新研究開発の内容・活動報告等、実災害の現場でどのように役に立つのかを交えた講演 ・災害対応ロボット・災害対応システムに関するシンポジウムを同時開催	80
49	3期	神戸	全県	キッズ防災検定	(特非)検定協議会	12月1日～2月28日	兵庫県下の小学校	小学生対象の防災検定 ・阪神・淡路大震災の経験と教訓を活かし、日々の生活の中で、防災に対する意識を楽しみながら高めることが出来る防災検定を実施 ・県下の小学校に告知し、申し込み校に問題と解答を郵送、合格者には認定証を発行 ※昨年度は兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、(株)神戸新聞社の後援を受け、参加者実績 13,000人の児童が受験	13,000



平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
50	3期	阪神北	地域	語りつぐ震災「宝塚防災ラジオウォーク」	宝塚防災ラジオウォーク実行委員会	3月11日	阪急売布神社駅前「売布神社」～園芸流通センター広場（宝塚市）	メモリアルウォークの実施 ・コース：阪急売布神社駅前売布神社参加者集合 売布～中山～山本地区～園芸流通センター広場（7.5km 約2時間） ・指定避難場所、災害危険想定場所、歴史的建造物等を検証 ・長尾小学校では、阪神・淡路大震災当時の被災状況、自主防災チーム活動をパネル展示し、AED講習を体験 ・エフエム宝塚の実況を聴きながら歩く ・ゴールとなる流通園芸センターでは、パネル展示、DMAT緊急車両の展示公開、陸上自衛隊協力の炊き出し、足湯を実施 ・消防本部による子ども消防教室を開催 ・ステージで鎮魂セレモニーやイベント開催	1,000
51	3期	阪神北	地域	防災フェア ー皆で守ろうわが街・いのちー	能勢口商業協同組合	12月9日	藤ノ木さんかく広場、市道4号及びポケットパーク(川西市)	地域の商業組合による防災フェア ・被災者によるイルミネーションの点灯と鎮魂 ・水消火器実射操作 ・救急講習(AED) ・消防車展示 ・防災パネル展示(川西市総務部危機管理室) ・炊き出し ・ライブパフォーマンスなど ・模擬119番通報 川西市南消防署 ・女性消防団員による防火指導チェリーファイアー	500
52	3期	神戸	全県	防災・減災シンポジウム ～大災害に備え、市民・地域コミュニティは何をするか～	(公社)日本技術士会近畿本部	1月24日	神戸国際会議場(神戸市)	防災・減災シンポジウム ・防災・減災に関する基調講演「地域コミュニティ継続計画(CCP)策定の重要性と市民の役割」 香川大学危機管理先端教育研究センター長 白木 渡氏(H26年度防災功労者内閣総理大臣表彰) ・防災支援活動に関する報告 防災士 新山 千恵氏 宝塚市中山台コミュニティ災害対策委員会副委員長 細川 知子氏 日本技術士会近畿本部防災支援委員長 西濱 靖雄氏	104
53	3期	神戸	地域	未来に託す地域の子どもたちへ伝える大人の防災教育の大切さ	(特非)大原・桂木OKサポート	①1月14日②3月25日	①大原山公園グラウンド②大原・桂木地域福祉センター(神戸市)	地域での防災啓発事業 ①希望の灯りを使ったとんどまつり ・消火訓練 子どもたちによるバケツリレー消火活動 ・炊き出し訓練 紙食器作り、エコクッキング、防災福祉コミュニティと中学生ボランティアによる炊き出し ②要援護者台帳作成事業 ・昨年作成した大原・桂木防災計画書を検証する	6,800
54	3期	神戸	地域	第11回防災を考える区民のつどい	防災を考える区民のつどい実行委員会	3月4日	神戸市灘区民ホール(神戸市)	地域の防災活動を考えるつどい ・灘防災の賞の贈呈 ・近年、台風や大雨、天候の急変による災害が多発しており、気象と防災に関する講話を行う 気象予報士 廣瀬 駿氏 ・住民が主体となり、楽しく分りやすい防火や救急知識などを織りまぜた防災劇を実施	350
55	3期	神戸	全県	神戸防災フォーラム2018 教訓から学ぶ、避難訓練・避難所運営のあり方(仮称)	神戸・防災フォーラム実行委員会2018	1月26日	ジーベックホール(神戸市)	避難所運営と避難訓練のあり方に関する防災フォーラム ・第1部「命を守る避難所運営」 仙台市立榴岡小学校元校長 久能 和夫氏(予定) ・第2部「失敗から学ぶ実践型避難訓練のあり方」 元兵庫県知事 齋藤 富雄氏 ・客席の参加者も巻き込んだディスカッション ・避難訓練・避難所運営の写真や啓発パネル展示	212

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
56	3期	阪神南	地域	防災・減災かるた等による学校・地域における防災学習	(特非)兵庫県暮らしにやさしい防災・減災	12月1日～3月31日	芦屋市内、神戸市内などの小学校、幼稚園、高齢者・障害者施設(芦屋市、神戸市)	カルタ等による子どもや高齢者、障害者への防災学習 ・芦屋市を中心とした県内各地において、幼児、高齢者、障害者への防災教育を実施 ・阪神・淡路大震災の経験に基づきいのちを守ることを願って創作したかるたや楽しみながら防災・減災について学ぶツールとして防災かるたのぬり絵とクイズを使って学習する	326
57	3期	神戸	地域	1.17KOBEに灯りをinながた	1.17KOBEに灯りをinながた実行委員会	1月17日	新長田駅前広場(神戸市)	「1.17 ながた」の文字形のろうそくへの点灯、鎮魂ライブ、ろうそくづくりワークショップ ・事前に、地域の幼稚園・保育園・小中学校にて(長田南小学校、ときわ幼稚園、北須磨保育センター、駒ヶ林中学校、蓮池小学校、兵庫大開小学校、水木小学校)震災の語り部活動を通じた防災教育及びろうそくづくりのワークショップ ・事前及び当日にボランティアが参加し、竹募金箱づくりのワークショップ ・「1.17 ながた」の文字の形にペットボトルの灯ろうを並べ、追悼用のろうそくを設置。来場者に点灯してもらう。 ・鎮魂ライブ(中学生による合唱) ・炊き出し ・FMわいわい会場ラジオ放送 ・防災の取組みの紹介とPRブース	3,000
58	3期	神戸	全県	IRP国際復興フォーラム2018「災害復興における都市の強靱化(仮称)」	「IRP国際復興フォーラム2018」実行委員会	1月24日	ホテルクラウンパレス神戸(神戸市)	国際復興フォーラムの開催 ・都市における災害復興の経験や実践、政府等公的機関によるガイダンスやプログラムを共有し、世界へ発信する ・特別講演及び専門家、有識者によるパネルディスカッションを実施 ・2015年3月に開催された「第3回国際防災世界会議」の後発信を行う ※参加者:国連開発計画、世界労働機関、世界銀行等国連関係機関、国内外の防災・復興関係者、一般県民	119
59	3期	神戸	全県	全国防災ジュニアリーダー育成合宿 1.17は忘れない	全国防災ジュニアリーダー育成事業実行委員会	1月12日～14日	国立淡路青少年交流の家、県立舞子高校(南あわじ市、神戸市)	防災ジュニアリーダー育成合宿 ・全国の防災教育、被災地支援活動に積極的に取り組んでいる中学校、高等学校(36校)による2泊3日のワークショップ合宿 ・避難所運営について講演 東北大学特任教授(東日本大震災で避難所となった石巻西高校前校長) 齋藤 幸男氏 ・「災害と向き合う」講義 防災学習アドバイザー 諏訪 清二氏 ・メモリアル行事として追悼演奏 ・自衛隊と保護者協力のもと「舞子千人鍋」の炊き出し ・人と防災未来センターと東遊園地の見学	1,300
60	3期	神戸	全県	レクイエム・プロジェクト神戸2018 ～阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震、そして多くの被災地への思いをこめて～	レクイエム・プロジェクト実行委員会	1月21日	神戸文化ホール大ホール(神戸市)	追悼コンサート ・2008年被災地「神戸」で始まった市民参加型の合唱プロジェクト ・演目:神戸や東日本大震災被災地で作曲した楽曲や、いのちへの思いをテーマにした楽曲36曲 ・阪神・淡路大震災や東日本大震災など被災地からの”いのちのメッセージ”を曲間に朗読	1,941
61	3期	東播磨	地域	新ひょうご防災アクションへのチャレンジ	加古川グリーンシティ防災会	12月16日、3月24日(予定)	加古川グリーンシティ(加古川市)	マンションでの防災訓練、防災啓発事業 ・12月1日から3月31日まで加古川グリーンシティ防災推進期間とし、12月炊き出し訓練と3月の総合防災訓練を実施 ・高知県黒潮町と防災タッグを組んで、黒潮町から防災活動を学ぶ ・フェニックス共済加入の啓発 ・防災マニュアル等による啓発 ・避難所運営訓練等の実施	1,600

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
62	3期	神戸	地域	地域・大学・NPO・商業施設で16コラボ 備える・考えるぼうさいスーパーワークショップ	備える・考えるぼうさいスーパーワークショップ実行委員会	3月11日	BRANCH神戸学園都市(神戸市)	地域住民と学生等の防災ワークショップ ・クロスロードの実施(一時保育付き) ・防災お菓子ポシェットづくり ・防災寸劇、チャリティー人形劇、防災紙芝居、防災絵本よみかせ ・神戸学院大学災害班活動紹介展示と被災地応援物産展 ・兵庫県立大学東日本大震災支援サークルによる東北物産品販売 ・さんまつみれ汁の炊き出し等	1,689
63	3期	阪神南	全県	ーひょうご安全の日推進事業-アルカディアイースターコンサートNo.37 追悼の祈りと希望のコンサート	(公財)アルカディア音楽芸術財団	3月16日	兵庫県立芸術文化センター小ホール(西宮市)	追悼コンサート ・曲目「アヴェ・マリア」、聖歌合唱曲ほか ・公演練習の後にひょうご防災特別推進員派遣を利用し、防災講演会を実施 ・主催者の挨拶の際、震災の教訓の呼びかけや追悼の言葉を述べる ・東日本大震災の県内被災者を招待	252
64	3期	神戸	全県	第11回災害対策セミナーin神戸	災害対策セミナー実行委員会	1月24日、25日	神戸国際会議場(神戸市)	災害対策セミナー・シンポジウム ・地域防災シンポジウム ①防災功労者等表彰式 ②活動報告 東日本大震災被災地支援 ③基調講演 人と防災未来センター長 河田恵昭氏 ・防災関係団体セミナー(各会議室) 参加予定団体:京都大学防災研究所・巨大災害研究センター、関西大学社会安全研究センター、神戸大学都市安全研究センター、NPO「神戸の絆2005」、神戸の減災研究会	1,500
65	3期	神戸	全県	東日本大震災その後の状況報告と東北物産品の販売、神戸500人委員会「500人鍋」と緊急避難防災学習	こころ豊かな人づくり神戸500人委員会	1月17日	HAT神戸なぎさ公園、神戸市立住吉小学校(神戸市)	東日本大震災の状況報告及び1.17のつどいで炊き出し ○東北復興と現状について石巻から生の声を発信 ・NPO法人香らいいん杜鹿 阿部安子氏ほか2名による体験語り→神戸市立住吉小学校でも実施 ・東北物産品販売 ○震災当時の避難所での体験を思い起こし、1.17のつどい会場において炊き出しを実施 ・500人委員会が行った東北被災者支援活動、被災地の状況を報告 ・500人鍋販売終了後、講師3人と意見交換会	500
66	3期	阪神南	全県	関西学院大学災害復興制度研究所 2018年復興・減災フォーラム	関西学院大学災害復興制度研究所	1月7日、8日	関西学院会館(西宮市)	復興・減災フォーラム ・全国被災地交流集会 2分科会を開催 分科会1(謝金旅費対象者13人)分科会2(謝金旅費対象者15人)シンポ(謝金旅費対象者7人) ・シンポジウム「巨大災害の到来を前に 地域存亡学の構築をめざす」 基調講演:福島原発事故被災地を舞台にした作品を手がける作家 相場英雄氏 パネル討論:北海道杜警町教育長 田鍋 敏也氏 他3名	200
67	3期	阪神北	地域	～1.17は忘れない 伝える、備える、活かす～ 第10回宝塚チャリティ歌謡コンサート	花かわち倶楽部	12月3日	宝塚市立文化会館ソリオホール(宝塚市)	防災啓発を含むコンサート ・会場内から会場外への参加者全員の避難訓練 ・ひょうご防災特別推進員がコンサート前に「住宅の耐震化」「家具の転倒防止」「備蓄」「兵庫県住宅共済制度の説明」に関する講演 ・宝塚市から東日本大震災被災地へ派遣された職員による講演と、宝塚市内に避難している東日本大震災被災者の歌謡コンサートへの招待、舞台参加による交流の実施 ・会場内での震災関連のビデオ上映会 ・ゲスト歌手、サックス奏者による震災時の避難所訪問時の話を含めた追悼コンサート	270

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
68	3期	阪神南	地域	ふれあい芦屋マダン2018 ー安心・安全・共生のまちづくりー	ふれあい芦屋マダン2018 実行委員会	3月24日	芦屋市立潮見小学校ほか(芦屋市)	外国人が参加できる地域での防災啓発イベント ・東北物産の販売 ・阪神・淡路大震災の記念モニュメント、展示の紹介 ・洪水、大雨等からの避難に関するクイズ大会 ・県立芦屋高校生ボランティア部作成の津波シュミュレーションの紹介 ・ひょうご防災特別推進員による避難と非常食の紹介 ・非常食の試食体験 ・ステージの踊り、演奏	500
69	3期	神戸	地域	阪神・淡路大震災復興23周年 新春邦楽コンサート(東日本震災孤児奨学金義援チャリティー)	新春邦楽コンサート実行委員会	1月21日	芦屋市民センタールナホール(芦屋市)	追悼コンサートの開催 ・芦屋三曲協会が中心となり追悼曲・邦楽曲を演奏 ・開会の挨拶で事業趣旨を説明、防災・減災関係のPRチラシを配布 ・震災遺児奨学金義援の募金活動 ・1.17ひょうご安全の日宣言の配付	450
70	3期	神戸	全県	PRAY FROM KOBE ～明日につなげるコンサート～	兵庫県合唱連盟	①1月14日②1月28日③3月11日	①元町1番街商店街②神戸文化ホール③神戸ハーバーランドumie(神戸市)	阪神・淡路大震災の追悼、東日本へエールを贈るコンサートの開催 ①街頭演奏 ・公募合唱団による演奏(10団体程度) ②メインコンサート ・小・中・高校・女声・一般・宮城県内合唱団の合同演奏、合唱 ・シンポジウムの開催 「被災地へ届け合唱の力(仮称)」 宮城県合唱連盟理事長 今井 邦男氏ほか	1,067
71	3期	淡路	地域	防災意識高揚のつどい	ウエストコーストぐんげ商店街協同組合	1月17日	復興拠点ゾーンコミュニティ住宅前広場(淡路市)	地域での防災啓発事業 ・淡路市と連携した、災害を想定した避難訓練 ・淡路市危機管理によるハザードマップの説明会 ・ひょうご防災推進員による防災講義 ・鎮魂灯としてろうそく点灯、中学生メッセージ読み上げと黙祷 ・鎮魂イベントとしてハンドベル、ラッパ、和太鼓演奏 ・停電を想定した自家発電での炊き出し訓練の実施	200
72	3期	北播磨	地域	第19回ボランティアのつどい	ボランティアのつどい実行委員会	1月27日	加西市健康福祉会館(加西市)	防災講演とボランティア体験会 ・災害時のボランティアの役割、日頃の助け合いによる防災意識をテーマに講演会 お笑い医学療法士 日向亭 葵氏 ・体験発表「ボランティア体験して」 小・中学生・高校生、一般ボランティア等 ・加西消防署によるAED体験 ・応急手当体験 ・新聞紙で災害時使用グッズ作成 ・防災グッズ展示 ・起震車による地震疑似体験 ・災害時を想定した炊きだし訓練 ・炊き出し売上金は災害支援義援金として被災地へ送金する	580
74	3期	阪神南	地域	復興住宅と地域を結ぶ「笑顔ふれあい祭り」認知症高齢者の理解、災害時の避難	地域を結ぶ笑顔の会	3月31日	尼崎市立小田公民館(尼崎市)	復興住宅住民及び周辺住民対象の防災啓発事業 ・笑顔ふれあい祭りを開催し震災復興住宅住民と地域の方が交流 ・寸劇 認知高齢者の災害時避難について ・日頃の活動や復興住宅、防災関係の展示 ・震災関係の資料配付	250

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
75	3期	阪神北	地域	第12回震災を忘れないメモリアルコンサート	(特非)ええうた工房	1月6日	いたみホール中ホール(伊丹市)	メモリアルコンサートの開催 ・阪神・淡路大震災を忘れず、メモリアルの輪を広げる ・地域の合唱団が参加 演奏曲目は震災でつくられた曲を取り入れる ・防災とメモリアルの思いを来場者と共有し、記憶を引き継いでいく	190
76	3期	神戸	全県	2017年度災害と障害者のつどい 災害にどう備えるか記憶をたどり提案する ～豪雨災害を中心に～	(特非)兵庫障害者センター	1月28日	あすてつぷKOBE セミナー1、2(神戸市)	豪雨災害のフォーラムと報告書の作成 ・基調講演「障がい者が命を守り、つなぎ、輝くために 福祉防災計画のススメ」 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 教授 鍵屋一氏 ・実践報告「豪雨災害への障害者・難病患者の防災や避難等に関する調査」 ・調査報告「福岡豪雨に学ぶ 災害時要援護者への支援 何に困ったか」 神戸大学大学院工学研究科准教授 大西一嘉氏 ・ディスカッション「災害にどう備えるか豪雨の経験を活かす」人と防災未来センター研究主幹 宇田川真之氏	65
77	3期	神戸	地域	イザ！カエルキャラバン！In東灘 ～おもちゃを交換しながら防災を学ぼう～！	(特非)コミュニティ・サポートセンター神戸	1月20日	神戸市立東灘区民センター小ホール(神戸市)	親子対象の防災体験プログラムの実施 ・AEDの体験、応急処置 ・毛布担架で人を運ぶタイムトライアル ・災害時の持出品を考える「持ち出し品なあに？」 ・ミニクロスロードゲーム ・新聞紙を使って紙食器やスリッパを作る ・防災カードゲーム「なまずの学校」 ・ジャッキアップゲーム	400
78	3期	神戸	全県	「大規模災害時におけるより良い支援のあり方を考える」社会貢献学会第8回大会フォーラム	社会貢献学会第8回大会実行委員会	12月2日	神戸学院大学 ポートアイランド キャンパス(神戸市)	災害支援をテーマとしたフォーラム ・フォーラム:「大規模災害時におけるより良い支援のあり方を考える」 ①記念講演「自衛隊の大規模災害時における支援活動」 自衛隊兵庫地方協力本部長 六車 正晃氏 ②フォーラム「大学における被災地支援の現状と課題」 予定者 神戸学院大学(実習助手)、兵庫県立大学(森永速男氏)、工学院大学(村上正浩氏)、東北福祉大学(萩野寛雄氏)、学生、教員	300
79	3期	神戸	全県	第9回防災・社会貢献ディベート大会	防災・社会貢献ディベート大会実行委員会	①2月17日 ②2月9日～19日	神戸学院大学 ポートアイランド キャンパス(神戸市)	高校生、大学生等による防災・社会貢献をテーマとした討論会 ①ディベート大会 ・論題「わが国は、指定避難所には避難生活に必要な物資を常時備蓄すべきである」(変更あり) ※参加校 神戸学院大学、兵庫県立大学、神戸学院大附属高等学校、兵庫県立舞子高等学校、東北から2チーム、熊本から1チーム(全20チーム) ・ディベートの様様をユーストリームで中継 ②写真展 ・「阪神・東日本大震災・熊本地震の教訓を活かした災害支援活動」(仮)の写真展の開催	500
80	3期	神戸	地域	2017 KOBE 光のプロジェクションバス	KOBEイルミネーションバス運行実行委員会	12月1日～15日	神戸市内福祉施設(20箇所)(神戸市)	ルミナリエを模したバスの運行 ・ルミナリエに参加出来ないひとのため、市バスにルミナリエを模したスクリーンを施し、市内の福祉施設等を訪問 特別養護老人ホーム、児童養護施設等約20施設 ・防災備蓄品を贈呈(対象経費外)し、防災意識の向上と備蓄の大切さを認識してもらう	540

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
81	3期	神戸	全県	1000人の歌声を響かせる 1.17震災祈念コンサート	阪神淡路大震災メモリアルコンサート実行委員会	1月14日	神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館)(神戸市)	震災祈念コンサート ・震災で亡くられた方を追悼するとともに、東日本復興の思いを込めて観客とともに歌う参加型コンサートを開催 ・「しあわせ運べるように」他2曲 ・事前に1,000名を募集し、練習会を実施 ・ゲストシンガーとして県内中学校・高校・大学所属合唱団を調整中(3団体)(うち神戸婦人会館合唱団、兵庫県立長田高等学校合唱部の2つは確定) ・コンサート会場入り口にて防災グッズ展示や啓発を実施する	1,300
82	3期	北播磨	地域	地域環境と社会の変化に広く備える	兵庫県隊友会神戸西支部	12月2日、3日	兵庫県立三木山森林公園(三木市)	防災訓練 ・避難訓練 ・ロープ訓練 ・土のう訓練 ・火おこし訓練 ・避難小屋作成訓練 ・炊き出し訓練 ・防災士による防災講話と机上訓練 「備えは心構えから」	263
83	3期	神戸	地域	1.17を忘れない アスタスチールパンコンサート2018	アスタ新長田スチールパン振興会	3月18日	新長田ビブレホール(神戸市)	防災啓発と復興支援のコンサート ・復興事業の一環として誕生した新長田の市民スティールオーケストラによる演奏 ・復興のシンボルとして普及に努めてきたスチールパンの体験会実施 ・非常時の対応などの防災クイズを実施 ・防災啓発を目的にした防災行事の案内チラシや非常持ち出し品リストの資料の配付	350
84	3期	神戸	全県	阪神淡路大震災を忘れない1.17のつどい。被災地同士の交流	アトリエ太陽の子・ボランティア部門	1月16日、17日	三宮東遊園地内(神戸市)	1. 17のつどい追悼行事における防災啓発 ・東遊園地内のつどい会場にてテント出店し、被災地支援活動と阪神・淡路大震災を語り継ぐ ・震災の絵を展示し、絵画を通じた東北支援、熊本支援活動のパネル展示 ・防災シンポジウムの開催 ・気仙沼市立階上中学生4名と先生、階上小学校元校長 小野寺 正司氏と意見交換会を実施 ・1月17日5:46会場にて神戸のこどもたちと祈り ・人と防災未来センターの見学	1,000
85	3期	中播磨	地域	第7回東北復興支援プロジェクト・ハートフルフェスティバル 心のコンサート	東北復興支援プロジェクト委員会	3月11日	キャッスルガーデン芝ステージ(姫路市)	東北支援コンサート ・心のコンサートと手作りマーケットの開催 ・募金箱を設置し、福島県の児童福祉施設に送る ・防災のワークショップ実施 (ひょうご防災特別推進員による東日本大震災についての話と防災ワークショップの実施)	300
86	3期	阪神南	地域	はらっぱ防災プロジェクト2017 ～経験と想いのバトンをつなぎ、みんなで備えよう～	(特非)はらっぱ	1月13日ほか	(特非)はらっぱ保育園 他(西宮市)	保育所、地域での防災教育 ・震災祈念イベント「あの日を想って」の実施 講話：日本災害救援ボランティアネットワーク理事 寺本 弘伸氏 ・震災時の写真展示 ・餅つき、炊き出し ・阪神・淡路大震災被災メンバーによるバンドのコンサート ・人と防災未来センター・仁川百合町地すべり資料館の見学 ・非常食や防災グッズを持参して遠足 ・心肺蘇生講習会、避難訓練を実施	310

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
87	3期	神戸	全県	風雨土砂災害から難病患者を守る ～六甲山系と地盤災害～	(一社)兵庫県難病団体連絡協議会	2月25日	神戸市勤労会館 405・406号室 (神戸市)	豪雨災害における難病患者に関する講演とディスカッション ・基調講演 「六甲山系の豪雨災害への取組みーこれからの防災のまちづくりのためにー」 (一社)建設工学研究所代表理事 沖村孝氏 ・講演 「2015年9月茨城県常総市鬼怒川水害での住民対応」 茨城大学人文社会科学部教授 伊藤哲司氏 ・講演 「災害対策要援護者対策」 北五葉ふれあいのまちづくり協議会 防災部長 辻村勇氏 ディスカッションに神戸大学都市安全研究センター 岡田尚子氏が加わる	60
88	3期	神戸	全県	子育て世代への防災意識啓発	神戸ぼけつとnet.	12月17日	クリスタルホール (神戸市)	子育て世代への防災啓発ワークショップ ・お菓子で作る非常持ち出し用ポシェットの製作 ・防災ガードゲーム「なまずの学校」「並べる防災」 ・紙食器作り ・防災体操 ・小児救急救命講座 ・売上金の一部を被災地団体へ寄付	850
89	3期	神戸	地域	学生達の震災追悼茶会	(特非)いちごいちえ	3月4日	有馬グランドホテル 雅中庵 (神戸市)	学生による追悼茶会 ・震災10周年より継続して実施している追悼茶会 ・人と防災未来センターの語り部による講話 ・防災関係の資料配付 ・防災グッズを展示 ・募金箱を設置し、交流のある仙台被災団体「きずな茶席」に寄付	60
91	3期	阪神北	全県	負けない 忘れない3.11 ーここから生まれる未来 びっくり箱 Part.8	「みんな元気になろう・びっくり箱」実行委員会	3月11日	宝塚市立文化施設 ソリオホール (宝塚市)	東日本大震災チャリティ公演と震災シンポジウム ・震災シンポジウム 講師：NPO法人あそび環境Musuemアフタフ・バーバン 佐藤律子氏(熊本在住)ほか3名を予定 震災や被災地訪問支援の報告 ・兵庫県内高校生による仙台現地報告会 現地高校生とのボランティア活動を通じた交流体験の報告 ・人形劇、影絵音楽団、ピアノと絵本の読み聞かせ ・参加型謎解きと防災啓発スタンプラリー ・非常食試食と・震災パネルの展示 宝塚市防災担当課及び消防本部予防課の協力 ・フェニックス共済の啓発	939
92	3期	神戸	全県	東日本大震災復興サポート事業報告演奏&熊本地震復興支援～チャリティーコンサート～	(特非)イベントサポート兵庫	3月11日	三宮駅地下・阪神 電車三宮駅西口 改札前広場 (神戸市)	東日本大震災復興報告と熊本地震復興支援コンサート ・ひょうご防災特別推進員による講演「震災への備えや対応について」 ・兵庫県立舞子高等学校生徒による復興活動報告 ・兵庫県山手女子高等学校音楽部ほかコンサート ・14:45黙禱 ・合同合唱「花は咲く」「しあわせ運べるように」	1,030
93	3期	淡路	地域	フェニックス合唱団鎮魂の譜	北淡震災記念公園	1月17日	北淡震災記念公園 慰霊碑前 (淡路市)	1. 17追悼行事 ・阪神淡路大震災23年を迎え、そして東日本大震災、熊本地震の犠牲者への鎮魂の祈りと復興への想いをこめて、来場者と共に全員で合唱する ・参加者に住宅耐震化のチラシを配布し、耐震化を促し、室内安全対策のビデオを放映することで安全対策の実施を呼びかける ・精霊流し、5:45～黙禱、ひょうご安全の日宣言の読み上げ(淡路県民局長) ・NHK式典中継を通じ、全国に震災体験を語りかける	200

平成29年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【全県・地域事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
94	3期	中播磨	地域	美しい棚田・里山を未来に残すために 安全・安心な社会のために今私たちにできることを考えてみませんか？	(特非)棚田LOVER's	3月25日	市川町文化センター(市川町)	新ひょうご防災アクションの学習会 ・ひょうご防災特別推進員による「災害を知り、個人で備える」をテーマに講話 ・防災士による「地域で備える」をテーマに地域や自主防災組織の活動、棚田や里山の防災機能について講話 ・講話後、災害時の行動について配付シートに記入	30